

## 国民健康保険事業

令和2年度末の加入世帯数は5,719世帯、被保険者数は8,770人でした。医療費（自己負担分を除く）を保険給付費として国民健康保険事業特別会計から支出しました。

歳入 43億6,334万円

国民健康保険税 8億7,498万円  
 県からの交付金 31億1,246万円  
 繰越金ほか 5,123万円

歳出 42億8,553万円

保険給付費 30億2,517万円  
 総務費ほか 1億5,553万円  
 国民健康保険事業費納付金 11億483万円  
 一般会計繰入金 3億2,467万円

## 後期高齢者医療事業

75歳以上（一定の障がいがある場合は65歳以上）の高齢者を対象とした医療制度で、令和2年度末の被保険者数は6,659人でした。

保険者である三重県後期高齢者医療広域連合へ医療費の給付等の事業に係る経費の負担を行うとともに、市の事業として各種届出の受付、保険料の収納事務等を実施しました。

歳入 10億4,091万円

後期高齢者医療保険料 4億6,302万円  
 繰越金ほか 857万円

歳出 10億3,017万円

後期高齢者医療広域連合納付金 10億937万円  
 一般会計繰入金 5億6,932万円  
 総務費ほか 2,080万円

# 特別会計

特定の事業を行う場合に、特定の歳入をもって特定の歳出に充て、一般の歳入歳出と区分して経理する必要がある場合、一般会計とは別に特別会計を設けています。亀山市には現在、国民健康保険事業、後期高齢者医療事業、農業集落排水事業の3つの特別会計があります。

特別会計全体の決算額は、歳入が約58億9,400万円、歳出は約57億9,756万円、歳入から歳出を差し引いた額は、約9,645万円となりました。



## 一般会計からの繰入金

会計名	繰入金額
国民健康保険事業	3億2,467万円
後期高齢者医療事業	5億6,932万円
農業集落排水事業	3億3,900万円

## 農業集落排水事業

公共用水域の水質保全や農村生活環境の改善を図るため、農業振興地域内において14地区が供用しており、令和2年度末の加入戸数は2,819戸でした。

歳入 4億8,976万円

使用料及び分担金 1億1,518万円  
 繰越金ほか 3,558万円

一般会計繰入金 3億3,900万円

歳出 4億8,186万円

施設の維持管理費 2億4,911万円  
 公債費 2億2,498万円  
 施設の建設改良費 766万円  
 その他経費 11万円



### 水道事業

住山加圧ポンプ室建設工事への着手、みどり町などの配水管改良工事、関町福德地内の基幹管路耐震化工事および辺法寺加圧ポンプ室警報装置設置工事を行い、安全でおいしい水の供給と健全な事業運営により、人口49,480人に1日平均17,365m<sup>3</sup>を給水しました。

収益的収支(水道料金などでの収支)	
水道事業収益	14億2,325万円
水道事業費用	11億7,454万円
差引額	2億4,871万円
資本的収支(施設建設などでの収支)	
資本的収入	7,788万円
資本的支出	5億2,270万円
差引額	△ 4億4,482万円

### 工業用水道事業

良質で安定した水の供給維持のため、令和元年度から行っていた第5水源地工業用水送水ポンプ更新工事が完成し、2企業に1日平均2,524m<sup>3</sup>を供給しました。また、新規企業の進出に伴い、量水器設置工事に着手しました。

収益的収支(工業用水道料金などでの収支)	
工業用水道事業収益	7,836万円
工業用水道事業費用	5,732万円
差引額	2,104万円
資本的収支(施設建設などでの収支)	
資本的収入	0円
資本的支出	5,803万円
差引額	△ 5,803万円

# 企業会計

地方公営企業法の適用を受けて設置する、自治体でも収益が認められている特別な会計で、原則として独立採算制による業務運営が求められています。亀山市には現在、水道事業、工業用水道事業、公共下水道事業、病院事業の4つの企業会計があります。



### 一般会計からの繰入金

会計名	繰入金額
公共下水道事業	4億9,970万円
病院事業	1億7,712万円

### 公共下水道事業

建設改良工事を本町南部、井田川・能褒野、布気処理分区にて行い、令和2年度末には、供用面積961.2ha、処理区域内戸数10,595戸、普及率60.2%になりました。

また、老朽化した管渠の長寿命化対策工事を井田川・能褒野処理分区にて行いました。

収益的収支(公共下水道使用料金などでの収支)	
公共下水道事業収益	10億6,542万円
公共下水道事業費用	9億8,507万円
差引額	8,035万円
資本的収支(施設建設などでの収支)	
資本的収入	11億3,921万円
資本的支出	13億9,099万円
差引額	△ 2億5,178万円

### 病院事業

病床数は90床(うち地域包括ケア病床27床)、入院は年間延べ20,524人、外来は年間延べ35,467人が受診しました。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が深刻化する中、通常の医療業務に加え、「亀山地域外来・検査センター」の設置等感染症拡大防止対策に取り組みました。一方、自動火災報知装置受信機等の改修を行い、施設の長寿命化を図るほか、人工呼吸器、マンモグラフィ装置等の医療機器を更新し、設備の充実に努めました。

収益的収支(診療費などでの収支)	
病院事業収益	17億3,654万円
病院事業費用	17億3,586万円
差引額	68万円
資本的収支(施設建設などでの収支)	
資本的収入	8,682万円
資本的支出	1億2,368万円
差引額	△ 3,686万円